



2019年5月10日

各 位

会 社 名 ニッコンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒岩 正勝
(コード番号 9072 東証第1部)
問合せ先 取締役 常務執行役員 佐野 恭行
TEL 03-3541-5330

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、取締役会の実効性を高め企業価値向上を図ることを目的として、2019年3月期における取締役会の実効性の評価・分析を行いましたので、以下のとおりご報告いたします。

1. 前回（2018年3月期）の取締役会評価における実効性向上へ向けた取り組みについて

① 取締役会の運営について

前回（2018年3月期）の課題	取り組み状況
取締役会の議案説明資料の開示時期については、3日前までに全資料の開示を目指す。	取締役会の議案説明資料の開示時期については、全体的には開示時期は前期より早まりましたが、まだ完全に3日前までに全資料の開示には至りませんでした。引き続き3日前までに全資料の開示の改善に努めてまいります。

② 取締役会における審議について

前回（2018年3月期）の課題	取り組み状況
業務の迅速な執行を図るために、事務局において過去の上程議案の分析を行い、取締役会付議事項上程基準の見直し検討を行い、取締役の権限拡充是非を含めて取締役会において決定する。	業務の迅速な執行を図るために、「関係会社規程」の一部を改定し承認プロセス等を見直しましたが、取締役会付議事項上程基準の見直しはまだ完了しておらず、引き続き事務局が過去の事例を踏まえ、素案を提案してまいります。

③ 取締役会の機関設計・構成について

前回（2018年3月期）の課題	取り組み状況
取締役会の機関設計においては、監査等委員会設置会社への移行検討を進めて、株主総会に上程する。	2018年6月28日開催の第77回定時株主総会で監査等委員会設置会社への移行議案が承認可決され、移行が完了しました。

④ 取締役会による経営の意思決定・監督について

前回（2018年3月期）の課題	取り組み状況
上程議案以外における経営方針の説明・議論や経営課題の提示・対応策の審議を充実させるために、事務局が関係部門と調整のうえ取締役会において定期的に議論が行える機会を設ける。	事務局が関係部門と調整して、課題、取り組み等を取りまとめ、取締役会にて定期的に報告事項として議論の場を設けました。
取締役の経営の意欲・士気の向上のために、事務局において現行の報酬制度のほか、業績連動報酬も含めた役員報酬制度の内容を検討し、変更の是非も含めて取締役会に諮る方向で進める。同時に、将来における報酬委員会設置に向けた検討を進める。	取締役の経営の意欲・士気の向上のために、役員報酬制度の内容を見直しました。また、報酬委員会の設置については、検討を経て今年度中に設置を図ります。

2. 2019年3月期の分析と評価の方法

3つの評価カテゴリー毎に、複数の評価項目からなるアンケート調査票を全ての取締役会に配付し、回答を得た結果に基づき、取締役会において議論いたしました。

【アンケートにおける評価カテゴリー】

- ① 取締役会運営に関する質問
- ② 取締役会の議題等に関する質問
- ③ 取締役会の機能に関する質問

3. 2019年3月期の評価結果及び今後の課題

(1) 評価結果

2019年3月期の取締役会の実効性評価結果を総合的に分析・評価した結果、取締役会の運営、議題等、機能に関しては、概ね適切であるとの評価でした。

(2) 今後の課題

- ① 2018年3月期の課題に対する改善が未完了のものにつきましては、継続して取り組んでまいります。

②2019年3月期に関する今後の課題は下記のとおりです。

- ・取締役等の指名・報酬などに係る取締役会の機能の独立性・客観性と説明責任を強化するために、今年度中に任意の指名・報酬委員会の設置を図ります。
- ・取締役会の構成については、多様性を認識した上で人選を図ります。

以 上